

新しい競争の形！？努力指標の学習大会 「すららカップ」を7月1日より開催

～家庭学習の習慣を身に付ける～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）では、学校法人や学習塾を通じ提供する e ラーニング教材「すらら」のユーザーが努力量を競う「すららカップ」を7月1日（金）より開催します。

「すららカップ」は、偏差値や点数ではなく、「総学習時間」や「クリアユニット数」といった、“どれだけ努力したか”を競う大会です。本大会の目的は、「習ったところが理解できず、授業についていけない」といったユーザーにも、「学び直し」の努力をする機会を作り、家庭での学習習慣を身に付けていただくことです。ランキングは、学年関係なく、エリアを人数ごとに区切ったブロック別と全国の2種で、ランキングの上位3位までに入賞した方には賞状と賞品を贈呈します。

期間中、ユーザー各自のログイン画面にて、ブロックごとのランキングと、1位になるために必要な学習時間やユニット数が確認でき、半月に一度全国順位も中間発表します。

2011年1月～2月末に「すららカップ」を初めて開催した際は、約15,000人が参加し、「総学習時間」のトップは125時間、「クリアユニット数」のトップは1,000ユニットを学習しました。その結果、短期間で10ポイントもの偏差値向上を実現したり、受験追い込みで成功するなどの事例が全国で生まれました。

2012年4月より中学校にて、2013年4月より高等学校にて新学習指導要領が全面实施され、学習量が増加する予定であることから、自学や学び直しの重要性は高まると考えられます。「すららカップ」を機会に、家庭での学習習慣を身に付けることで、新学習指導要領に対応する準備をいただけます。

【すららカップ概要】

- ◆実施期間：2011年7月1日（金）～8月31日（水）
- ◆対象学年：問わず
- ◆参加対象：お申込みいただいた導入校、導入塾のユーザー
- ◆科目：英語・数学・国語
- ◆範囲：中1～高3の履修範囲
- ◆賞品：（全国）1位：Wii、2位：iPod nano、3位：iPod shuffle
（各ブロック）1位：デザイン・ヘッドホン、2位：保冷アートタンブラー、
3位：デザイン・ステーションナリー
- ◆最終結果発表：9月2週以降を予定

すららネットでは、教育に携わる企業として、今後もユーザー様の学習をサポートできるよう、教材・企画の開発に力を注いでいきたい、と考えております。

NEWS RELEASE

■eラーニング教材「すらら」とは

【学習範囲】 中学から高校までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【特徴】

○Point 1 「弱点自動判別システム」搭載

分からない理由が明確になれば、あとはその弱点を克服するのみ。克服のためのドリルも出題。

○Point 2 理解度に応じてカスタマイズされた問題を出題

勉強がいやになる理由のひとつは、「難しすぎる」あるいは「簡単すぎる」問題に取り組まなければならないということ。「すらら」は理解度に合わせてカスタマイズすることで、「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されるため、学力レベルに関係なく、すべてのお子様が、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めていくことが可能。

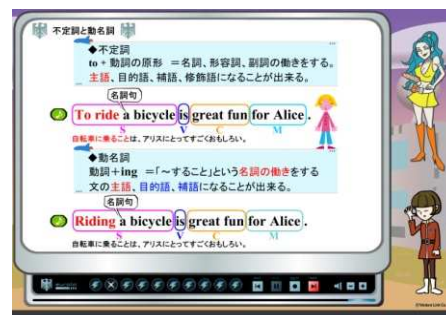
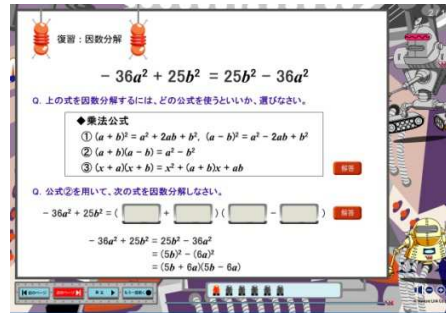
○Point 3 「理解」と「定着」を一体化

「すらら」はスモールステップで「根本理解」を促すアニメーションによるレクチャー（授業）と、理解したことを「定着」させるためのドリルが一体化。これによって、「わかる」喜びと「解ける」楽しさを同時に味わいながら、お子様は学習を進めることが可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうえやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないうえ、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。



■ 株式会社すららネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：6,285万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>